

碧南市監査委員公表第3号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づき、福祉
こども部、経済環境部、開発水道部の令和4年度定期監査を実施したので同条第9
項の規定により、その結果を公表する。

令和5年3月 1日

碧南市監査委員 小林 尚

碧南市監査委員 沓名 宏

令和4年度
定期監査報告書

福祉こども部

経済環境部

開発水道部

碧南市監査委員

地方自治法第199条第4項の規定に基づき実施した定期監査は、同条第9項の規定によりその結果を報告する。

1 監査の種類

地方自治法第199条第4項及び碧南市監査基準第4条第1項第1号の規定により実施する監査

2 監査の対象

福祉こども部 福祉課、こども課
経済環境部 商工課、農業水産課、環境課
開発水道部 都市整備課、水道課、下水道課

3 監査の着眼点

- (1) 収入及び支出事務については、調定及び収納事務並びに支出負担行為は法令、予算等の定めに従って適正に処理されているか。
- (2) 契約事務については、見積書等関係書類及び帳簿は確実かつ的確に整備されているか。また、契約の方法が随意契約による場合、その理由は適正か。
- (3) 財産管理事務については、購入された備品等は適切に管理されているか。また、不用品等の処理は適正に行われているか。
- (4) 準公金の管理は適切であるか。
- (5) 前回の定期監査で指摘を受けた課題について改善されているか。

4 監査の主な実施内容

定期監査資料に基づき、予算執行状況(差引簿)、その他関係帳簿の調査を行った。その際、軽易な事務誤り等については、関係職員へ訂正するよう注意するとともに、回答を必要とする確認事項等がある場合、監査日までに回答を求め、事務改善が必要である場合は、監査日において関係職員に今後の事務改善を求めた。

5 監査の実施場所及び日程

監査対象部課		実施日	実施場所
福祉こども部	福祉課、こども課	令和5年1月13日	監査委員室
経済環境部	商工課、農業水産課、環境課	令和5年1月13日	
開発水道部	都市整備課、水道課、下水道課	令和5年1月18日	

6 監査の方法

財務事務において執行された事務が関係法令の趣旨に則って適正に処理されているかについて、あらかじめ提出のあった定期監査資料に基づき、事務の経済性・効率性を確保するため補助職員に予算執行状況(差引簿)、その他関係帳簿の調査を命じるとともに関係職員より所掌事務の執行状況等の説明を求め実施した。

7 監査の範囲

令和4年4月1日から11月末日までの間における財務事務の執行

8 監査の結果

〈福祉課〉

生活保護法に基づく生活扶助、教育扶助、住宅扶助及び医療扶助等の支給手続、生活困窮者の自立支援、身体・知的障害者の援助、障害者差別解消法に関すること、児童の発達支援に関すること、にじの学園の整備運営等の事務を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目(注意事項)

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況(差引簿)、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

福祉課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳入〉

令和4年11月30日現在(単位 千円・%)

科目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
(款) (目)	A	B	C	B-C	C/A×100
使用料及び手数料	445	560	560	0	125.8
民生費使用料					

国庫支出金	民生費国庫負担金	1,166,238	904,137	666,018	238,119	57.1
	民生費国庫補助金	553,525	396,524	347,871	48,653	62.8
	民生費委託金	362	411	0	411	0.0
県支出金	民生費県負担金	414,123	11,176	11,176	0	2.7
	民生費県補助金	24,162	1,568	1,568	0	6.5
	民生費委託金	45	0	0	0	0.0
財産収入	財産貸付収入	561	516	516	0	92.0
	利子及び配当金	162	0	0	0	0.0
	財産売払収入	0	330	330	0	-
寄附金	民生費寄附金	1	354	354	0	35,400.0
諸収入	雑入	9,363	40,940	3,682	37,258	39.3
合 計		2,168,987	1,356,516	1,032,075	324,441	47.6

収入済額の主なものは、

民生費国庫負担金の障害者自立支援給付費負担金	400,397 千円
民生費国庫補助金の子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金	347,871 千円
民生費国庫負担金の生活保護費等負担金	249,903 千円

である。

〈歳 出〉

令和4年11月30日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)	予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
民生費 社会福祉総務費	614,302	431,700	182,602	70.3
心身障害者福祉費	1,792,020	1,043,830	748,190	58.2
心身障害者福祉センター費	12,480	12,479	1	100.0
福祉手当費	136,966	54,268	82,698	39.6
福祉センターあいくる費	29,994	23,963	6,031	79.9
児童福祉総務費	15,551	10,073	5,478	64.8
児童福祉手当費	362	213	149	58.8
生活保護総務費	14,093	12,053	2,040	85.5
扶助費	444,272	244,017	200,255	54.9
合 計	3,060,040	1,832,596	1,227,444	59.9

(注) 福祉課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

介護給付・訓練等給付事業扶助費	897,118 千円
生活保護措置事業扶助費	244,017 千円
電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業補助金	181,300 千円
住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給事業（繰越明許費）補助金	120,200 千円
社会福祉法人碧南市社会福祉協議会補助事業補助金	58,331 千円
市心身障害者手当支給事業扶助費	34,979 千円
地域生活相談支援事業委託料	33,172 千円
生活困窮者自立相談支援事業委託料	28,314 千円
障害者自立支援医療給付事業扶助費	21,374 千円
特別障害者手当等支給事業扶助費	19,201 千円

である。

(4) 財産管理

福祉課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈こども課〉

保育所、幼稚園及び認定こども園に関すること、並びに地域子育て支援センター、児童クラブ、児童センター及びこどもプラザに関すること、並びに児童相談、児童虐待防止、児童関係福祉手当等の事務を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

こども課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳入〉

令和4年11月30日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
(款)	(目)	A	B	C	B-C	C/A×100
分担金及び負担金	民生費負担金	88,266	55,404	46,706	8,698	52.9
使用料及び手数料	民生費使用料	20,136	13,470	11,355	2,115	56.4
	教育費使用料	18	20	0	20	0.0
	民生費手数料	800	334	334	0	41.8
国庫支出金	民生費国庫負担金	1,456,329	796,516	789,700	6,816	54.2
	民生費国庫補助金	209,277	128,863	66,472	62,391	31.8
県支出金	民生費県負担金	417,081	223,593	223,593	0	53.6
	民生費県補助金	137,660	4,127	0	4,127	0.0
	教育費県補助金	2,496	2,743	2,313	430	92.7
諸収入	雑入	41,692	21,084	18,814	2,270	45.1
合 計		2,373,755	1,246,154	1,159,287	86,867	48.8

収入済額の主なものは、

民生費国庫負担金の児童手当国庫負担金	505,557 千円
民生費国庫負担金の児童福祉費負担金	245,110 千円
民生費県負担金の児童手当費県費負担金	118,976 千円
民生費県負担金の児童福祉費負担金	104,617 千円

である。

〈歳出〉

令和4年11月30日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	支出負担行為 済額	差引額	執行率
(款)	(目)	A	B	A-B	B/A×100
民生費	児童福祉総務費	326,528	289,266	37,262	88.6
	保育園等運営費	1,871,119	1,095,308	775,811	58.5
	保育園等費	197,875	98,456	99,419	49.8
	児童福祉手当費	1,852,915	1,240,050	612,865	66.9

教育費	幼稚園等管理費	40,721	20,087	20,634	49.3
	幼稚園振興費	21,380	9,092	12,288	42.5
合 計		4,310,538	2,752,259	1,558,279	63.8

(注) こども課が管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

私立保育園児童保育等委託事業委託料（4～11月分）	899,607 千円
児童手当支給事業扶助費	814,250 千円
特別保育等事業実施補助事業補助金	189,510 千円
碧南市子育て世帯臨時応援給付金支給事業補助金	182,940 千円
放課後児童健全育成事業の児童クラブ指定管理料	141,365 千円
児童扶養手当支給事業扶助費	117,108 千円
地域子育て支援センター事業委託料	80,383 千円
保育園給食業務事業委託料	53,229 千円
低所得の子育て世帯生活支援特別給付金支給事業補助金	51,100 千円
子育て世帯等臨時特別支援事業の償還金	41,364 千円

である。

(4) 財産管理

こども課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈商工課〉

商工業の振興、産業立地対策、工業用地、物産の販路拡大及び宣伝、市内巡回バス、ふれんどバス、勤労者福祉及び余暇の活用、消費者行政、ものづくりセンター、職業訓練、少年少女発明クラブ、観光事業の推進、大浜地区のにぎわいづくり等に関する事務を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めたが、事務執行等に改善すべき点があった。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、

予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

商工課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳入〉

令和4年11月30日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
(款)	(目)	A	B	C	B-C	C/A×100
使用料及び手数料	労働費使用料	359	218	188	30	52.4
	商工費使用料	1	2	2	0	200.0
県支出金	労働費県補助金	750	0	0	0	0.0
	商工費県補助金	72,071	1,258	0	1,258	0.0
諸収入	貸付金元利収入	180,006	0	0	0	0.0
	雑入	13,805	17,783	16,806	977	121.7
合 計		266,992	19,261	16,996	2,265	6.4

収入済額の主なものは、

雑入のボートレースチケットショップ高浜環境整備協力費 14,833 千円
である。

〈歳出〉

令和4年11月30日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	支出負担行為 済額	差引額	執行率
(款)	(目)	A	B	A-B	B/A×100
労働費	労働諸費	56,296	48,950	7,346	87.0
	ものづくりセンター費	15,542	12,419	3,123	79.9
商工費	商工総務費	1,171	874	297	74.6
	商工業振興費	509,148	337,840	171,308	66.4
	観光費	14,613	14,204	409	97.2
合 計		596,770	414,287	182,483	69.4

（注） 商工課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

小規模企業等振興資金預託事業預託金	100,000 千円
企業再投資促進補助事業補助金	55,964 千円
市内巡回バス運営事業委託料	44,000 千円
労働金庫融資事業預託金	40,000 千円
商工組合中央金庫預託事業預託金	40,000 千円
償却資産新規取得補助金（4～9月申請分）	26,165 千円

である。

(4) 財産管理

商工課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈農業水産課〉

農業及び漁業の振興・指導、農業委員会、農業構造改善事業、農漁業団体等の指導育成、農地管理、農家農地台帳整備保管、食育及び地産池消の推進、土地改良事業の企画調査及び調整、育成、換地・登記、土地改良工事、土地改良区の団体に関すること並びに農業者コミュニティセンターの管理運営、あおいパークの管理運営に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

農業水産課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳入〉

令和4年11月30日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
(款)	(目)	A	B	C	B-C	C/A×100
使用料及 び手数料	農林水産業費使用 料	12,539	10,117	9,821	296	78.3
県支出金	農林水産業費県補 助金	478,560	451,229	420,674	30,555	87.9
財産収入	財産貸付収入	181	318	318	0	175.7
	利子及び配当金	142	0	0	0	0.0
	財産売払収入	1	0	0	0	0.0
諸収入	雑入	64,977	58,947	7,775	51,172	12.0
合 計		556,400	520,611	438,588	82,023	78.8

収入済額の主なものは、

水産振興事業費補助金	420,119 千円
あおいパーク使用料	8,609 千円
雑入の農産物売払収入（あおいパーク分）	4,198 千円
雑入の食堂等電気料負担金（あおいパーク分）	1,938 千円
農業者コミュニティセンター使用料	1,212 千円

である。

〈歳出〉

令和4年11月30日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	支出負担行為 済額	差引額	執行率
(款)	(目)	A	B	A-B	B/A×100
農林水産 業費	農業委員会費	11,824	5,842	5,982	49.4
	農業総務費	2,749	2,396	353	87.2
	農業振興費	33,048	11,974	21,074	36.2
	畜産業費	1,363	700	663	51.4
	農業活性化センター あおいパーク費	126,634	103,768	22,866	81.9
	農業者コミュニ ティセンター費	14,736	12,641	2,095	85.8
	水産業振興費	485,110	481,734	3,376	99.3
	農地総務費	1,251	854	397	68.3

	農地事業費	202,676	159,121	43,555	78.5
	土地改良費	12,165	1,896	10,269	15.6
	合 計	891,556	780,926	110,630	87.6

(注) 農業水産課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

水産振興補助事業補助金	480,137 千円
土地改良施設維持管理適正化事業委託料	43,240 千円
碧南市多面的機能支払事業補助金 （西端、北浦、伏見屋、前浜、川口の5地区）	29,719 千円
あおいパーク清掃及び施設管理業務委託料	28,380 千円
あおいパーク体験農園及び鑑賞温室管理業務委託料	28,352 千円
県営碧南用水改修事業負担金	26,200 千円
県営川口揚水機場更新事業負担金	13,717 千円

である。

(4) 財産管理

農業水産課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈環境課〉

一般廃棄物の総合処理計画、一般廃棄物埋立処理場、ごみ減量、資源回収、資源の再利用、墓地、犬の登録、環境基本計画、環境保全に係る調査指導及び規制、公害に係る苦情処理に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行

伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

環境課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳入〉

令和4年11月30日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
(款)	(目)	A	B	C	B-C	C/A×100
使用料及び手数料	衛生費使用料	1	417	417	0	41,700.0
	衛生費手数料	13,851	8,868	7,787	1,081	56.2
国庫支出金	衛生費国庫補助金	746	0	0	0	0.0
県支出金	衛生費県補助金	4,916	700	700	0	14.2
	衛生費委託金	182	0	0	0	0.0
財産収入	利子及び配当金	55	0	0	0	0.0
諸収入	雑入	9,972	9,327	9,327	0	93.5
合 計		29,723	19,312	18,231	1,081	61.3

収入済額の主なもの、

雑入の分別収集資源売却代	8,501 千円
ごみ処理手数料	5,273 千円
犬登録等手数料	2,513 千円

である。

〈歳出〉

令和4年11月30日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	支出負担行為 済額	差引額	執行率
(款)	(目)	A	B	A-B	B/A×100
衛生費	環境保全対策費	39,256	28,936	10,320	73.7
	環境衛生費	63,504	61,527	1,977	96.9
	清掃総務費	1,073,893	1,069,782	4,111	99.6

	じんかい処理費	498,688	455,395	43,293	91.3
合 計		1,675,341	1,615,640	59,701	96.4

(注) 環境課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

衣浦衛生組合負担金（清掃関係経費分）	1,065,554 千円
燃やすことのできるごみ収集運搬業務委託料	132,000 千円
資源回収運搬業務委託料	101,752 千円
衣浦衛生組合負担金（斎園関係経費分）	57,089 千円
分別収集事業事業用消耗品費(指定ごみ袋購入費)	46,746 千円
不法投棄ごみ等収集運搬業務委託料	45,260 千円
ペットボトル・硬質プラスチック再生加工業務委託料 (4～10月分)	33,434 千円

である。

(4) 財産管理

環境課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈都市整備課〉

緑のまちづくり、都市公園・緑地事業の企画調査・計画決定、工事の施工及び維持管理、公園等使用及び占用許可並びに明石公園の指定管理に関する事務、土地区画整理事業の企画立案、組合区画整理事業の工事施工・設計監督、組合設立の事務的指導及び技術的援助に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

都市整備課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳入〉

令和4年11月30日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
(款)	(目)	A	B	C	B-C	C/A×100
使用料及 び手数料	土木費使用料	14,880	12,060	12,025	35	80.8
国庫支出 金	土木費国庫補助金	25,350	0	0	0	0.0
県支出金	土木費県補助金	13,055	0	0	0	0.0
財産収入	財産貸付収入	8,125	8,126	8,126	0	100.0
	利子及び配当金	487	0	0	0	0.0
繰入金	基金繰入金	2,798	0	0	0	0.0
諸収入	雑入	8,868	4,965	4,965	0	56.0
合 計		73,563	25,151	25,116	35	34.1

収入済額の主なものは、

行政財産目的外使用料

10,701 千円

である。

〈歳出〉

令和4年11月30日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	支出負担行為 済額	差引額	執行率
(款)	(目)	A	B	A-B	B/A×100
土木費	土地区画整理費	286	89	197	31.1
	公園緑地費	441,842	389,952	51,890	88.3
合 計		442,128	390,041	52,087	88.2

(注) 都市整備課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

公園施設維持管理事業委託料

213,616 千円

都市公園等管理・児童遊園等管理及び緩衝緑地維持
管理委託料

128,018 千円

明石公園指定管理料

39,336 千円

道路植栽管理委託料（南側・北側）	38,106 千円
公園施設長寿命化対策事業工事請負費	28,222 千円
公園施設長寿命化対策事業委託料	17,424 千円
明石公園さくら橋舗装改修工事	16,347 千円
花しょうぶ維持管理委託料	12,590 千円
公園遊具更新工事請負費	11,875 千円
都市公園等トイレ清掃業務委託	11,347 千円

である。

(4) 財産管理

都市整備課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈水道課〉

水道事業の予算執行管理、業務の企画調整、工事の請負契約、使用水量の計量及び認定並びに料金、手数料、その他事業収入の調定と徴収、水道事業計画の策定・認可申請、建設工事等の調査、設計及び施工監督、給水装置工事の審査・検査並びに配水場の管理運営に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて収入調定簿、収入支出予算整理簿、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

水道事業の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

水道事業会計

〈収益的収入〉

令和4年11月30日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (項)		予定額 A	執行額 B	差引額 A-B	予定額に対する執行率 B/A×100
水道事業 収益	営業収益	1,304,670	892,870	411,800	68.4
	営業外収益	193,131	5,355	187,776	2.8
	特別利益	10	150	△ 140	1,500.0
合 計		1,497,811	898,375	599,436	60.0

収入執行額の主なものは、

営業収益の給水収益 879,007 千円

営業収益のその他営業収益 13,864 千円

である。

〈収益的支出〉

令和4年11月30日現在 (単位 千円・%)

科 目 (款) (項)		予定額 A	執行額 B	差引額 A-B	予定額に対する執行率 B/A×100
水道事業 費用	営業費用	1,406,083	551,927	854,156	39.3
	営業外費用	17,569	293	17,276	1.7
	特別損失	2,003	1,542	461	77.0
	予備費	10,000	0	10,000	0.0
合 計		1,435,655	553,762	881,893	38.6

支出執行額の主なものは、

営業費用の配水費 465,072 千円

営業費用の給水費 43,093 千円

営業費用の業務費 30,672 千円

営業費用の総係費 13,090 千円

である。

〈資本的収入〉

令和4年11月30日現在 (単位 千円・%)

科 目 (款) (項)		予定額 A	執行額 B	差引額 A-B	予定額に対する執行率 B/A×100
資本的収入	固定資産売却代金	42	458	△ 416	1090.5
	負担金	251,007	27,852	223,155	11.1
	出資金	3,884	0	3,884	0

	他会計貸付金返還金	70,000	0	70,000	0
	合 計	324,933	28,310	296,623	8.7

収入執行額の主なものは、
負担金
である。

27,852 千円

〈資本的支出〉

令和4年11月30日現在 (単位 千円・%)

科 目 (款) (項)		予定額 A	執行額 B	差引額 A-B	予定額に対する執行率 B/A×100
資本的支出	建設改良費	1,860,390	34,347	1,826,043	1.8
	企業債償還金	3,885	1,934	1,951	49.8
合 計		1,864,275	36,281	1,827,994	1.9

支出執行額の主なものは、
建設改良費の事務費
建設改良費の配水施設費
である。

16,745 千円

15,759 千円

(4) 財産管理

水道事業が管理している財産について、固定資産台帳等関係帳簿の記載事項及び保管状況について監査を行った。

〈下水道課〉

下水道事業の予算執行管理、業務の企画調整、工事の請負契約、下水道使用料、受益者負担金、下水道施設の設計、工事及び維持管理、下水道台帳、下水道の普及促進に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めたが、事務執行等に改善すべき点があった。

(2) 指摘項目 (注意事項)

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて収入調定簿、収入支出予算整理簿、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

下水道課及び下水道事業の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳出〉

令和4年11月30日現在（単位 千円・％）

科目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
土木費	都市下水路費	58,415	44,429	13,986	76.1
合計		58,415	44,429	13,986	76.1

(注) 下水道課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

都市下水路費臨時事業工事請負費	19,619 千円
水路維持管理事業委託料	16,291 千円

である。

下水道事業会計

〈収益的収入〉

令和4年11月30日現在（単位 千円・％）

科目 (款) (項)		予定額 A	執行額 B	差引額 A-B	予定額に対する 執行率 B/A×100
下水道事業 収益	営業収益	1,322,268	1,101,441	220,827	83.3
	営業外収益	1,299,018	945,145	353,873	72.8
	特別利益	1	1	0	100.0
合計		2,621,287	2,046,587	574,700	78.1

収入執行額の主なものは、

営業外収益の他会計負担金	944,548 千円
営業収益の他会計負担金	695,291 千円
営業収益の下水道使用料	405,860 千円

である。

〈収益的支出〉

令和4年11月30日現在（単位 千円・％）

科 目		予定額	執行額	差引額	予定額に対する執行率
(款)	(項)	A	B	A-B	B/A×100
下水道事業費用	営業費用	2,409,515	396,740	2,012,775	16.5
	営業外費用	201,757	96,027	105,730	47.6
	特別損失	1,000	27	973	2.7
	予備費	1,000	0	1,000	0.0
合 計		2,613,272	492,794	2,120,478	18.9

支出執行額の主なものは、

営業費用の流域下水道維持管理負担金	300,952 千円
営業外費用の支払利息	96,027 千円
営業費用の総係費	51,855 千円
営業費用の雨水ポンプ場費	16,502 千円
営業費用の雨水管渠費	12,606 千円

である。

〈資本的収入〉

令和4年11月30日現在（単位 千円・％）

科 目		予定額	執行額	差引額	予定額に対する執行率
(款)	(項)	A	B	A-B	B/A×100
資本的収入	企業債	1,422,600	27,900	1,394,700	2
	出資金	146,120	146,120	0	100
	負担金	206,330	125,707	80,623	60.9
	補助金	612,600	0	612,600	0
合 計		2,387,650	299,727	2,087,923	12.6

収入執行額の主なものは、

出資金	146,120 千円
負担金	125,707 千円

である。

〈資本的支出〉

令和4年11月30日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (項)	予定額 A	執行額 B	差引額 A-B	予定額に 対する執行率 B/A×100	
資本的支出	建設改良費	2,566,499	256,201	2,310,298	10.0
	流域下水道建設負担金	45,787	22,893	22,894	50.0
	企業債償還金	1,228,537	596,391	632,146	48.5
	他会計借入金償還金	70,000	0	70,000	0.0
合計	3,910,823	875,485	3,035,338	22.4	

支出執行額の主なものは、

企業債償還金	596,391 千円
建設改良費の雨水施設建設費	135,400 千円
建設改良費の汚水施設建設費	120,801 千円

である。

(4) 財産管理

下水道事業が管理している財産について、固定資産台帳等関係帳簿の記載事項及び保管状況について監査を行った。